武蔵野大学国文学会
2020年度 研究発表大会

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World

Musashino University

●主催：武蔵野大学国文学会　●日時：2020年12月26日(土) 13:00 ～ 16:00

●代表挨拶　三浦 一朗（本学教授・日本文学文化学科長）

●第 一 部　研究発表

蘇東坡「寒食帖」の字間に見られる特殊な筆使いについて　――文字と文字を結ぶ細線の検証――

コウ ベイシン（本学大学院生）福原 真子（本学大学院生）廣瀬 裕之（本学教授）

ふたつの〈教祖の文学〉　――坂口安吾「教祖の文学」と色川武大「眼の性のよさ」

山路 敦史（本学助教）

●第 二 部　講　演

“汝自身を知れ”って何のため？――正しく自己認識をするために、教育や文化が果たせること――

渡辺 幸之助（本学教授）

●閉会の辞　土屋 忍（本学教授・文学部長）

zoom

●参加方法

Zoomミーティングアドレス

https://zoom.us/j/98225872766?pwd=bzlIS2tvTW50VWt3WXR5aGJIVHBxdz09

ミーティングID: 982 2587 2766　　パスコード：574267　　人数制限：300名まで

〈一般の方〉下記リンクにアクセスしてお申し込みください（12月19日まで）。

フォームに記入されたメールアドレスでご参加いただきます。

https://forms.gle/zDTUzo9sjCkRYRix6

〈武蔵野大学在学生・院生・教職員〉大学アカウントにてご参加ください。

●お問合せ　yang@musashino-u.ac.jp　042-468-3612